

2 小学生調査

小学生のお子さんの保護者の方

「墨田区子ども・子育て支援ニーズ調査」へのご協力のお願い

皆様には、日頃より区役にご理解ご協力をいたたぎ、誠にありがとうございます。

墨田区では、「子どもと親と地域が共に育ち、世代を結ぶまち すみだ」を基本理念とした

このたび、より一層安心して子どもを育てるまちづくりをめざし、平成27年度

における「子ども・子育て支援新制度」の開始に向け、「(仮称) 墨田区子ども・子育て支援

事業計画」を策定することとなりました。計画の策定にあたり、皆様にお子さんの学童クラブ等の利用状況をお聞きするとともに、地域子育て支援の充実など、今後の区の子育て施策

等に関するご意見、ご要望をおうかがいする調査を実施いたします。

つきましては、ご多忙のことと存じますが、本調査の趣旨をご理解いただき、ご回答にご協力くださいますようお願い申し上げます。

平成25年10月

墨田区長 山崎 幸

ご記入される前にお読みください

1 この調査は、住民基本台帳の中から、小学生のお子さんをお持ちの保護者の方1,500人を無作為に抽出しています。(基準日：平成25年10月1日)。また、無記名の調査となっていますため、個人が特定されることはありません。

2 お答えいただいた内容は、今回の調査の目的以外には使用しません。

3 判斷の複数のお子さんについてお答えください。なお、4年生以上のお子さんには、一部のお子さんご自身にお答えいただく設問があります。

4 回答は、できる限りお子さんの保護者の方がご記入ください。なお、設問中、「あなた」とは、調査に回答される方を表します。

5 回答には、選択肢の番号に□印を付けていたぐ場合と、数字を記入していくだぐ場合があります。また、「1つに○」、「あてはまるものすべてに○」など、選ぶ数が設問によって異なりますので、注意書きに従ってください。「その他」を選択した場合は、その後にある()内に具体的な内容を記入してください。

6 ご記入後は、調査票を同封の返信用封筒へご投函ください。切手は必要ありません。

この調査に関するお問合せは、下記までお願いいたします。

墨田区 福祉保健部 子育て支援担当 子育て計画課 子育て計画担当
電話：03-5608-6084 FAX：03-5608-6404
メール：KOSODATE@city.sumida.jp
*お電話でのお問い合わせは、月～金曜日の午前8時半から午後5時15分までにお願いいたします。

【墨田区の小学生に向けた子育て支援サービス】

平成25年9月現在

児童館

0～18歳の子どもが安全で安心して遊べる場所を提供するどもに、専門の指導員による個別的、集団的な遊びを通して子ども達全般の育成を図ることを目的に設置されている施設です。難波の文京、小學生の遊び場、中高生の居場所、地域の交流の場など、各児童館で様々な行事が行われています。

児童クラブ(放課後児童健全育成事業)

仕事などにより保護者が時間家庭にいない他の小学校1～3年生までの児童を対象に、放課後の遊び場として生活の場を提供する事業です。一定の利用料がかかります(減額・免除あります)。区内には11箇所設置されています。

学童クラブ(放課後児童健全育成事業)

仕事などにより保護者が時間家庭にない他の小学校1～3年生までの児童を対象に、放課後の遊び場として生活の場を提供する事業です。一定の利用料がかかります(減額・免除あります)。

ファミリー・サポートセンター

「子育ての援助を受けたい方」(アマリーリー会員)と「子育ての援助がかかる方」(サポート会員)が生後43日～(小学校6年生までの子ども)が対象です。一定の利用料がかかり、事前の登録が必要です。

墨田区訪問型保育支援事業 すみだ子育て支援ネット(ハグ)

冠婚葬祭や急な出張等により、早朝、夜間、休日に保育できないとき(午前5時～午後11時まで)に宿泊料がかり、事前の登録が必要です。

ここからがアンケートです。こどわり書きや矢印に従ってお進みください。

問1 回答される方は、対象のお子さんからみてどなたですか(1つに○)。

- 1 母親 2 父親 3 その他()

問2 対象のお子さんの子育て(教育を含む)を中心にしているのは、お子さんからみてどなたですか(1つに○)。

- 1 父母とともに 2 主に母親 3 主に父親 4 主に祖父母 5 その他()

問3 対象のお子さんについて性別、学年をお答えください(1つに○)。

- (1) 性別 (1つに○) ① 男 ② 女
(2) 学年 (1つに○) ① 1年生 ② 2年生 ③ 3年生 ④ 4年生 ⑤ 5年生 ⑥ 6年生

問4 対象のお子さんの主な保護者はどなたですか(1つに○)。

- 1 両親(単身赴任や入院など、一定期間別居の場合も含む)
2 父親だけ(ひとり親家庭)
3 母親だけ(ひとり親家庭)
4 その他()

問5 お住まいの住所をご記入ください。【記入例： 〒 丁目】

問6 昨年1年間の世帯の総収入はどのくらいですか。お差し支えなければお答えください(1つに○)。

- 1 200万円未満 5 700～1,000万円未満
2 200～300万円未満 6 1,000～1,500万円未満
3 300～500万円未満 7 1,500万円以上
4 500～700万円未満

- ◆これ以後、(1)母親と(2)父親の回答欄がある設問があります。お手数ですが(1)(2)それにお答えください。ひとり親家庭の方は(1)(2)のどちらかにお答えください。
- ◆設問によって回答する方が限られている場合は、ことわり書きや矢印に従って進んでください。

問7 保護者の現在の就労状況（自営業・事業從事者含む）をお答えください。

(1)母親 (いすれか1つに○)	(2)父親 (いすれか1つに○)
1 フルタイム（産休・育休・介護休業中ではない）	1 フルタイム（育休・介護休業中ではない）
2 フルタイム（産休・育休・介護休業中）	2 フルタイム（育休・介護休業中）
3 パートタイム・パート等（産休・育休・介護休業中ではない）	3 パートタイム・パート等（育休・介護休業中）
4 パートタイム・パート等（産休・育休・介護休業中）	4 パートタイム・パート等（育休・介護休業中）
5 以前は働いていたが、現在は働いていない、	5 以前は働いていたが、現在は働いていない、
6 これまで働いたことはない、	6 これまで働いたことはない、

*フルタイムとは週5日程度・1日8時間程度の就労、パート・アルバイト等とはフルタイム以外の就労です。

前問で1~4に○をついた方にうかがいます。

問8 就労日数や就労時間をお答えください。

(1)母親	(2)父親
① 就労日数	() 日／週
② 平均勤務時間	() 時間／日
③ 家を出る時刻	() 時台 24時間制で
④ 帰宅時刻	() 時台 例：17時台
※就労日数が一定でない場合は最も多いパターンを記入ください。	※就労時間は事業に入る前の状況を記入ください。

問7で1~5に○をつけた方（過去も含め働いたことがある方）にうかがいます。

問9 対象のお子さんは、幼稚園や保育園などの「定期的な教育・保育事業」を利用していましたか（あてはまるものすべてに○）。

1 幼稚園

- 認可保育園（園が定める基準基準で適合した施設で認可を受けたもの（公設民営も含む））
- 認定こども園（幼稚園と保育園の機能を併せ持つ施設で、運営団体にはあります）
- 小規模な保育施設（園が定める最低基準に適合した施設で区が認可した施設が概ね6~19人の保育）
- 家庭的保育（保育ママ）（保育者の家庭等で5人以下の子どもを保育する事業）
- 事業所内保育施設（企業が主に従業員用に運営する施設）
- 都の認託保育所（都が独自に基準を定めて認証した保育所）
- その他の認可外保育所（事業所内保育施設以外）

9 居宅訪問型保育（ベビーシッターのような保育者が子どもの家庭で保育する事業）

- ファミリー・サポート・センター（地域住民が子どもを持つ者同士が相互援助事業）
- 何も利用していないかった。

すべての方にうかがいます。

問10 対象のお子さんが生まれた時、父母のいすれかどちらが育児休業を取扱しましたか。

(1)母親 (いすれか1つに○)	(2)父親 (いすれか1つに○)
1 育児休業を取得した →問12へ	1 育児休業を取得した →問12へ
2 育児休業を取得していない →問12へ	2 育児休業を取得していない →問12へ
3 対象の子が生まれた時は働いていなかった →問12へ	3 対象の子が生まれた時は働いていなかった →問12へ

◆前問で「2 育児休業を取得してない」に○をつけた方にうかがいます。

問11 育児休業を取得しない理由について、あてはまる番号すべてをご記入ください。

選択肢	(1)母親	(2)父親
1 職場に育児休業を取りにくく環境があった		
2 仕事が忙しかった		
3 (産休後)に仕事に早く復帰したかった		
4 仕事に戻るのが難しそうだった		
5 年齢などが遅すぎた		
6 収入額となり、経済的に苦しくなる		
7 保育所（園）などに預けることができた		
8 配偶者が育児休業制度を利用した		
9 配偶者（夫婦、祖父母等）の職場にこもらえなど、制度を利用する必要がないかった		
10 子育てや家事に専念するため退職した		
11 職場に育児休業の制度がなかった（就業規則に定めがなかった）		
12 有期雇用のため育児休業の取得件数を満たさなかつた		
13 育児休業を取得できることを知らないから		
14 産前産後の休暇（産前6週間、産後8週間）を取得できることを知らず、退職した		
15 その他（ ）		

問10で「1 育児休業を取得した」に○をつけた方にうかがいます。

選択肢	(1)母親 (いすれか1つに○)	(2)父親 (いすれか1つに○)
1 育児休業取得後、職場に復帰した →問3へ	1 育児休業取得後、職場に復帰した →問3へ	2 育児休業中に離職した →問16へ
2 育児休業中に離職した →問16へ		

問12 育児休業取得後の職場についてお答えください。

選択肢	(1)母親 (いすれか1つに○)	(2)父親 (いすれか1つに○)
1 育児休業取得後、職場に復帰した →問3へ	1 育児休業取得後、職場に復帰した →問3へ	2 育児休業中に離職した →問16へ
2 育児休業中に離職した →問16へ		

問13 育児休業からの職場復帰時には、短時間勤務制度を利用しましたか。

選択肢	(1)母親 (いすれか1つに○)	(2)父親 (いすれか1つに○)
1 利用する必要がなかった →問16へ	1 利用する必要がなかった →問16へ	1 利用した →問16へ
2 利用した →問16へ	2 利用した →問16へ	3 利用したが、利用できなかったが、利用したかった →問14へ
3 利用したが、利用できなかったが、利用できなかった →問14へ		

問14 短時間勤務制度を利用したかったが、利用できなかったに○をつけた方にうかがいます。

選択肢	(1)母親	(2)父親
1 職場に短時間勤務制度を取りにくく環境があった	1 職場に短時間勤務制度を取りにくく環境があった	2 仕事が忙しかった
2 短時間勤務にすると給与が減額される		3 短時間勤務にすると給与が減額される
3 配偶者が育児休業制度や短時間勤務を利用した		4 配偶者が育児休業制度や短時間勤務の優先順位が下がる
4 小規模な保育施設（園が定める最低基準に適合した施設で区が認可した施設が概ね6~19人の保育）		5 配偶者が育児休業制度や短時間勤務を利用した
5 家庭的保育（保育ママ）（保育者の家庭等で5人以下の子どもを保育する事業）		6 子育てや家事に専念するために離職した
6 事業所内保育施設（企業が主に従業員用に運営する施設）		7 子育てや家事に専念するために離職した
7 都の認託保育所（都が独自に基準を定めて認証した保育所）		8 職場に短時間勤務制度がなかった（就業規則に定めがなかった）
8 その他の認可外保育所（事業所内保育施設以外）		9 短時間勤務制度を利用できることを知らないから
9 居宅訪問型保育（ベビーシッターのような保育者が子どもの家庭で保育する事業）		10 何も利用していないかった

問7で5~6に○をつけた方（現在は勤いでない方）にうかがいます。

問15 就労したいという希望はありますか。

(1) 母親（いすれか1つに○）	(2) 父親（いすれか1つに○）
1 子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない）	1 子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない）
2 1年より先、一番下の子が（ ）歳になつたころに就労したい	2 1年より先、一番下の子が（ ）歳になつたころに就労したい
3 すぐにはでも、もしくは1年以内に就労したい	3 すぐにはでも、もしくは1年以内に就労したい
▼希望の就労形態	▼希望の就労形態
①どちらかに○	①フルタイム（週5日程度・1日8時間程度の就労）
②に○をつけた方のみ	②パート・アルバイト等
	③に○をつけた方のみ
	週あたり（ ）日
	1日あたり（ ）時間

すべての方にうかがいます。

問16 育児休業の取得に際し次のような選択肢があります。あなたはご存知でしたか（1つに○）。

- △子どもが原則（保育所（園）における保育の実施が行なひない）など一定の要件を満たす場合は1歳6ヶ月になるまで雇用休業給付が支給されます。
- △子どもが3歳になるまでの育児休業等（法定の育児休業及び企業が法定を上回る期間設けた育児休業に準ずる措置）について、健康保険及び厚生年金保険の保険料が免除されます。

- 1 育児休業給付、保険料免除のいすれも知っていた
- 2 育児休業給付のみ知っていた
- 3 保険料免除のみ知っていた
- 4 育児休業給付、保険料免除のいすれも知らなかつた

問17 子どもを育てることと働くことを両立するために必要なことは、何だと思いますか（あてはまるものすべてに○）。

- 1 配偶者が家事や育児を分担し、協力すること
- 2 配偶者や家族が働くことに同意し理解すること
- 3 「子育ては女性がするもの」という固定的な社会通念を変えること
- 4 多様な保育サービスを充実すること
- 5 子育て者に配慮した勤務時間制度（※）などがあり、それが実際に活用できる職場環境
- 6 配偶者が子育てに参加できるよううな勤務時間制度などを実際には活用できる事業所に整備されること
- 7 出産、育児のため退職した人が仕事に戻帰できる再雇用制度が事業所に整備されること
- 8 育児期間中は自宅で仕事ができるなど柔軟な働き方の制度が事業所に整備されること
- 9 再就職のための職業訓練、就業・起業相談など女性への就業支援
- 10 事業所内に保育施設が整備されること
- 11 出産と退職を結びつけるような事業所の慣行をなくすこと
- 12 その他（ ）
- 13 わからない
- 14 子どもを育てながら働く必要はない、育児休業、看護休暇制度の整備。

前問で「4 多様な保育サービスを充実すること」に○をつけた方にうかがいます。

問18 必要だと思ふサービスは何ですか（3つまでに○）。

- 1 平日・土曜日の延長保育
- 2 急な営業でも利用できる延長保育
- 3 一時保育（急な用事の時などの一時的な保育）
- 4 休日保育（日曜・祝日の保育）
- 5 桃児・帰後児保育
- 6 蓋外明け保育（産後57日目からの保育）
- 7 夜間保育（午後7時以降の保育）
- 8 学童クラブ
- 9 その他（ ）

すべての方にうかがいます。

問19 対象のお子さんは、月曜日から金曜日の放課後、どのように過ごすことが多いですか（最も多い過ごし方3つまでに○）。

- 1 校校にいる（部活動やクラブ活動を含む）
- 2 学童クラブに行く
- 3 敷や習い事に行く
- 4 友達公園や広場など外で遊ぶ
- 5 児童館に行つて遊ぶ
- 6 図書館、コミュニティ会館など地域の施設に行く
- 7 友達の家に行く
- 8 自分の家で友達と過ごす
- 9 ゲームセンター・ファーストフード店等に行く
- 10 地域のクラブ活動（スポーツ活動等）をする
- 11 子ども会活動・ボランティア活動等をする
- 12 家族と過ごす
- 13 自分の家でひとりで過ごす
- 14 その他（ ）

問20 対象のお子さんは学童クラブを利用したことありますか（1つに○）。

- 1 現在、利用している
- 2 今は利用していないが、過去に利用したことがある→（ ）年生まで利用した
- 3 今まで利用したことない、一回のみ

前問で1~2に○をつけた（利用中もしくは過去に利用した）方にうかがいます。

問21 利用している（過去に利用していた）学童クラブは次のどこですか（最も長く利用している過去に利用していた）もの1つに○）。

- 1 墨田区立学童クラブ
- 2 私立学童クラブ（奥望館学童クラブ・墨田みどり学童クラブ）
- 3 その他（ ）

問22 学童クラブの満足度をお答えください（①～⑩のそれそれについて1～4の1つに○）。

	とても満足	まあ満足	やや不満	とても不満
① 自宅から近いなどの通いやすさ	1	2	3	4
② 施設や設備	1	2	3	4
③ 指導方針や育成内容	1	2	3	4
④ 利用できる曜日や時間帯	1	2	3	4
⑤ 安全・衛生面の対策	1	2	3	4
⑥ 指導員の専門性や指導力	1	2	3	4
⑦ 保護者とのコミュニケーションや要望・苦情への対応	1	2	3	4
⑧ 台風、地震、災害、不審者等緊急時の連絡体制	1	2	3	4
⑨ 家庭や子どもの個人情報やプライバシーへの対応	1	2	3	4
⑩ 保護者が負担する金額	1	2	3	4
⑪ 全体的な満足度	1	2	3	4

すべての方にうかがいます。

問23 通常の学童クラブの①～④の利用について、(1)に利用希望をお答えください（①～④のそれぞれ1つに○）。利用料がかかります。

	(1) 利用希望（1つに○）		24 (2) 利用したい時間帯 時間制で記入（例：17時）	
	① 平日	② 土曜日	③ 日曜・祝日	④ 夏休み・冬長期間中の休暇
① 平日	1 低学年（1～3年生）の間は利用したい 2 高学年（4～6年生）になつても利用したい 3 利用希望はない			
② 土曜日				
③ 日曜・祝日				
④ 夏休み・冬長期間中の休暇				

前問で①～④のいずれかに、「1～2 利用したい」に○をつけた方にうかがいます。

問24 利用する最も大きな理由は何ですか（1つに○）。

- 1 子どもの教育のため
- 2 子育て（教育を含む）している方が現在就労している
- 3 子育て（教育を含む）している方に就労予定がある（求職中である）
- 4 子育て（教育を含む）している方が家族・親族などを介護している
- 5 子育て（教育を含む）している方に精神や健常がある
- 6 子育て（教育を含む）している方が学生である
- 7 その他（ ）

問25 学童クラブは、どのような場所にあるとよいと思われますか（1つに○）。

- 1 児童館・コミュニティ会館（現在の主な実施場所）
- 2 小学校の敷地内
- 3 保育園との併設施設
- 4 その他（ ）

すべての方にうかがいます。

問26 お子さんが小学校に入学した時に心配なことは何でしたか（①～⑩のそれぞれについて、1～4の1つに○）。

	とても心配	まあ心配	あまり心配ではない	ぜんぜん心配ではない
① 通学の安全	1	2	3	4
② 新しい生活にスムーズに移行できるか、	1	2	3	4
③ 小学校で友だちができるか、	1	2	3	4
④ 授業についてわかるかどうか、	1	2	3	4
⑤ 小学校で身の回りのことが自分でできるか、	1	2	3	4
⑥ 子どもの夏休みなど長期休み中の居場所	1	2	3	4
⑦ 子どもの放課後の居場所	1	2	3	4
⑧ 家庭内でどのような学習をさせたらよいか	1	2	3	4
⑨ のような習いごとをさせたらよいか	1	2	3	4
⑩ 子どもが留守番できるか、留守中の安全・防犯	1	2	3	4
⑪ 学童クラブに入所できるか、	1	2	3	4
⑫ ファミリー・サポート・センターなど放課後、子どもを世話してくれる人がみつかるか、	1	2	3	4

問27 対象のお子さんの子育て（教育を含む）をする上で、気軽に相談できる人はいますか。まだ相談できる場所等はありませんか（あてはまるものすべてに○）。

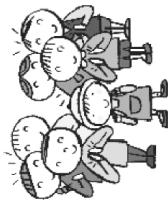
- 1 配偶者（パートナー）
- 2 祖父母等の親族
- 3 友人や知人
- 4 近所の人
- 5 子育て支援総合センター等の相談機関
- 6 児童館等
- 7 保健所・保健センター
- 8 幼稚園や保育園の子育て相談
- 9 学校
- 10 民生委員・児童委員
- 11 区役所
- 12 かかりつけの医師
- 13 インターネット
- 14 その他（ ）
- 15 特に相談することはない、
- 16 相談できる人はいない

問28 お子さんにどのような人になってほしいですか（3つまでに○）。

- 1 自立心のある人
- 2 責任感のある人
- 3 決断力のある人
- 4 思いやや優しさのある人
- 5 家庭・家族を大切ににする人
- 6 礼儀正しい人
- 7 知性豊かな人
- 8 経済力のある人
- 9 家庭・家族を大切にする人
- 10 素直な人

問29 普段、お子さんに対しどのようにかかわっていますか（あてはまるものすべてに○）。

- 1 授業参観などの学校行事にはできるだけ足を運ぶ
- 2 子どもの友達を把握している
- 3 子どもと一緒に遊ぶ
- 4 子どもと話ををする
- 5 おはよう、いたさまでなど必ず挨拶するようにしている
- 6 飲食は必ず用意している
- 7 子どもの帰宅時間に食事をする
- 8 子どもの帰が家がいるようにしている
- 9 学校への忘れ物をしないように気をつけている
- 10 子どもの宿題を確認している
- 11 勉強を教えてあげる
- 12 子どもにかかる教育費は惜しまない
- 13 その他（
 ）
- 14 特になく



問34 子育てに自信が持てないと感じたり、不安や孤独を感じたりすることはありませんか（①と②のそれぞれについて1~4の1つに○）。

①子育てに自信が持てないと感じる ことがある	いつも感じる	まれに感じる	ときどき感じる	まったく感じない
②子育てに不安や孤独を感じること がある	1	2	3	4

問30 対象のお子さんは携帯電話（PHS・スマートフォンを含む）をもっていますか（1つに○）。
1 百分専用の携帯電話（PHS・スマートフォンを含む）をもっている
2 家族と一緒に使っている携帯電話（PHS・スマートフォンを含む）をもっている
3 もっていない →問33へ

問31 どんな機能をつかっていますか（あてはまるものすべてに○）。

- 1 メール
- 2 通話
- 3 インターネット
- 4 ゲーム
- 5 カメラ
- 6 着うた
- 7 ワンセグ
- 8 おさいふケータイ
- 9 その他（
 ）

問32 携帯電話に、フィルタリングサービスまたは使いすぎ防止機能はついていますか（1つに○）。

- 1 ついている
- 2 ついていない
- 3 わからない

問33 子育てをどのように感じていますか（1つに○）。

- 1 楽しいと感じることが多い
- 2 楽しいと感じることとつらいと感じることが同じくらい
- 3 つらいと感じることの方が多い
- 4 わからない



問34 子育てで身につけてほしいことは何ですか（3つまでに○）。

問35 学校教育の場で身につけてほしいことは何ですか（3つまでに○）。

1 教科の基礎学力
2 周りの人との関係をうまくつくる力
3 相手に自分の考えを伝える力
4 運動能力や体力の向上
5 美術（音楽や美術）を楽しむこと
6 読書を楽しむこと
7 コンピューターを活用する力
8 英会話
9 道徳や思いやりの心
10 日本や地域の伝統文化
11 優越意識
12 その他（ ）
13 特にない、

問36 対象のお子さんの父親の子育て参加についてどのように感じていますか（1つに○）。（回答者が対象のお子さんの父親のときはご自身についてお答えください）
1 自分から積極的に参加している
2 パートナーの指示を待って協力する
3 あまり協力しない
4 まいにち協力している
5 困っているときに相談したり助け合ったりしている
6 ほとんどつきあいはない

問37 近所や地域の人とのおつきあいはどの程度ですか（1つに○）。

- 1 あいさつする程度
- 2 時々立ち話をする
- 3 家へ上がって話をする
- 4 食事に行ったり、家族ぐるみでつき合っている
- 5 困っているときに相談したり助け合ったりしている
- 6 ほとんどつきあいはない

問38 次の用語を知っていますか（①～③のそれぞれについて1～4の1つに○）。

	内容を 知っている	内容を少し 知っている	聞いたことはある が、内容はほとん ど知らない、	聞いたことも ない
① 墨田区次世代育成支援行動計画	1	2	3	4
② 子ども・子育て支援新制度	1	2	3	4
③ ワーク・ライフ・バランス	1	2	3	4

※P.12に用語の解説があります。

問45 勉強は得意なほうですか、苦手なほうですか（1つに○）。

- 1 とても得意だ
2 得意なほうだ

問46 学校の授業はよくわかりますか（1つに○）。

- 1 よくわかる
2 だいたいわかる
3 半分くらいわかる

問47 学校は楽しいですか（1つに○）。

- 1 とても楽しい
2 まあまあ楽しい
3 じっと我慢する
4 相手に文句をいう
5 友だちに相談する
6 母親に相談する

問48 もし、あなたがいじめを受けたらどうしますか（あてはまるものすべてに○）。

- 1 そのままにしておこう
2 おじいちゃん・おばあちゃん
3 友だち（）
4 先生（）
5 先生に相談する
6 スクールカウンセラーに相談する
7 電話相談などに相談する
8 その他（）

問49 もし、あなたがいじめを自暴したらどうしますか（あてはまるものすべてに○）。

- 1 見て見ぬふりをする
2 相手に注意する
3 友だちに相談する
4 母親に相談する

問50 この1年の中に、病気やケガなどの理由以外で、学校に行きたくないと思つたことがありますか（1つに○）。

- 1 よくある
2 ときどきある
3 ない
4 一問51へ

前問で1～2に○をつけた方にうかがいます。

問51 学校に行きたくないと思うのはどのようなときですか（あてはまるものすべてに○）。

- 1 授業がわからぬとき
2 苦手な科目の授業があるとき
3 テストがあるとき
4 宿題や課題を忘れたとき
5 友だちとうまくいかないとき
6 先生とうまくいかないとき

すべての方にうかがいます。

問52 なやみや心配なことがありますか（あてはまるものすべてに○）。

- 1 自分の健康
2 自分のスタイルや顔
3 自分の性格やくせ
4 運動神経（能力）
5 勉強
6 将来や進路

問53 なやみや心配なことはだれに相談しますか（あてはまるものすべてに○）。

- 1 父親
2 母親
3 兄弟姉妹
4 おじいちゃん・おばあちゃん
5 友だち
6 学校の先生
7 保健の先生・スクールカウンセラー
8 教習や習いごとの先生

問54 今、どのようなことに関心がありますか（あてはまるものすべてに○）。

- 1 スポーツ
2 音楽
3 読書
4 学校の成績
5 自然や科学に関すること
6 環境に関すること
7 学校の部活動
8 児童会活動
9 子ども会活動
10 学校以外のサークル
11 テレビゲーム
12 マンガ
13 ファッション
14 テレビ番組
15 聴能人・タレント
16 パソコン

※サークル活動…同じ趣味をもつた人が集まって、活動すること

問55 将来どんな仕事をつきたいですか（あてはまるものすべてに○）。

- 1 自分の能力に合った仕事
2 収入が多い仕事
3 給料が減ったりしない仕事
4 時間にゆとりのある仕事
5 社会に役立つ仕事

6 親の仕事
7 アルバイトなどの自由に働ける仕事
8 あまり働きたくない仕事
9 その他（）
10 わからない

これまでおしゃべりです。ありがとうございました。

